

# ラインオフセットの距離の指定

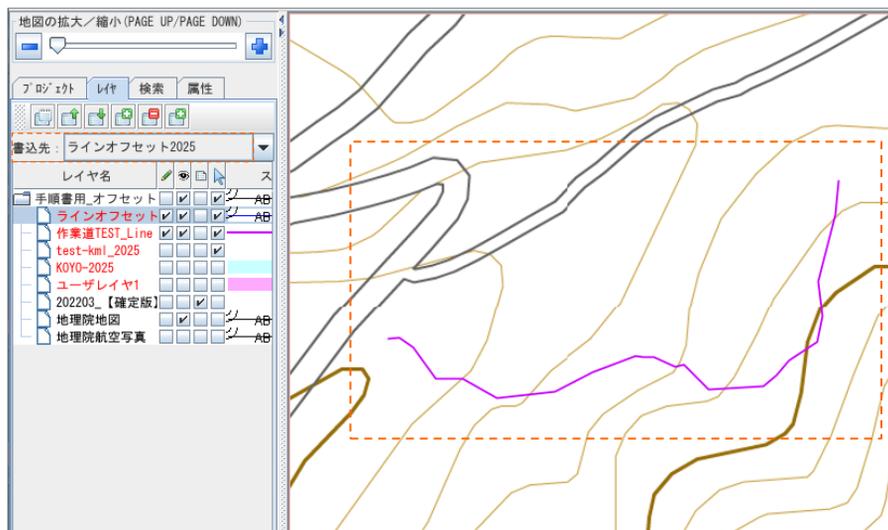
ラインオフセットの距離の指定を行います。

作業道の幅員を表現する場合などにご利用いただけます。

- 1 オフセットを行いたいラインデータを表示します。ラインオフセット用にレイヤを用意します。

例：レイヤ[作業道TEST\_Line]のラインデータ(作業道)へラインオフセットを行います。

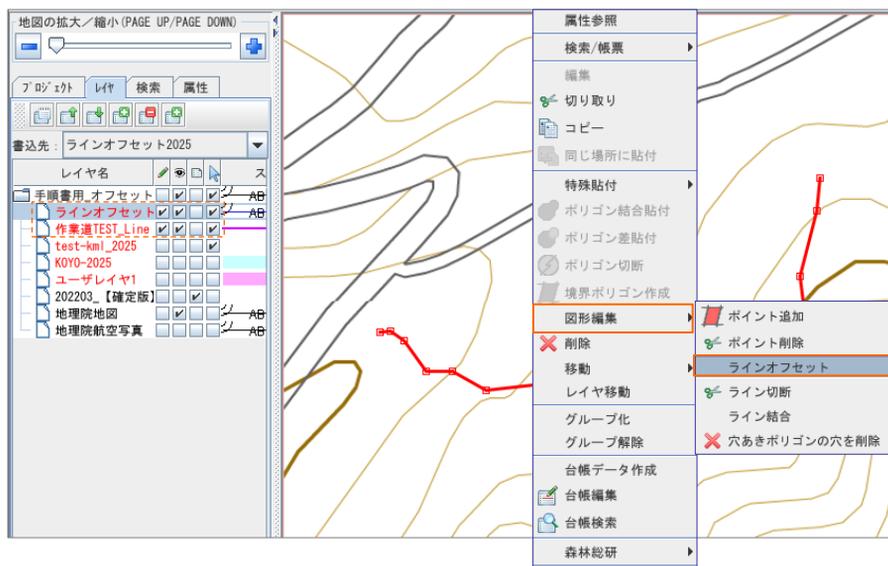
レイヤ[ラインオフセット2025]を書込先とします。



- 2 ラインデータを選択し、地図上でマウス右クリックで[図形編集]→[ラインオフセット]をクリックします。

※ラインデータの格納先レイヤも編集可能フラグに✓を入れます。

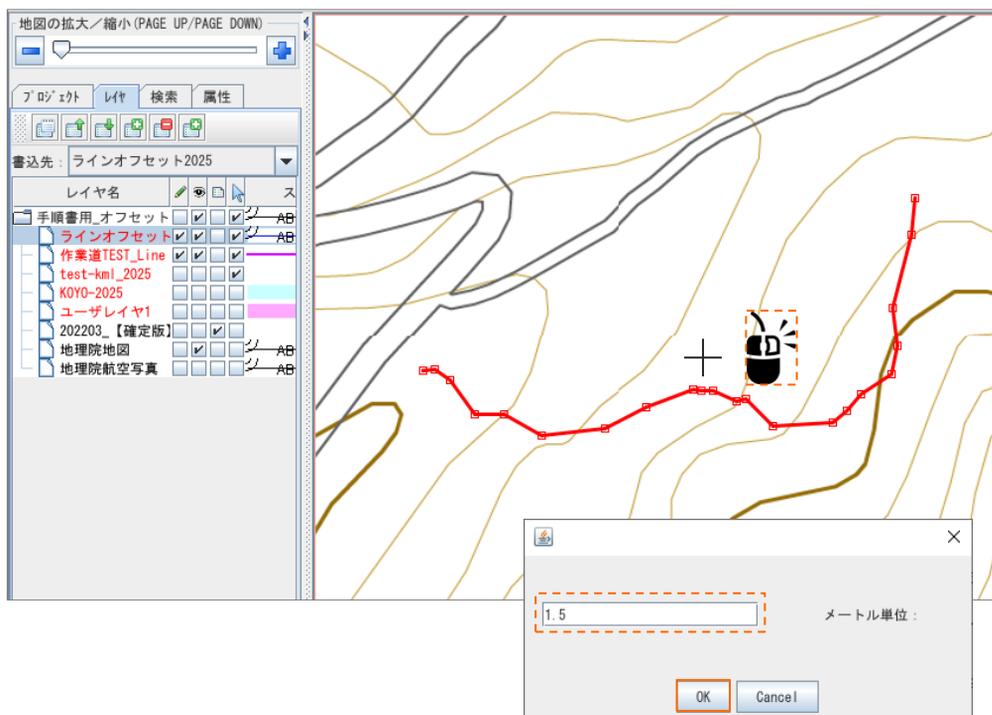
例：作業道の格納されているレイヤ[作業道TEST\_Line]も編集可能フラグに✓を入れます。



### 3 十マークとなるため、ラインを引く位置でマウスクリックします。

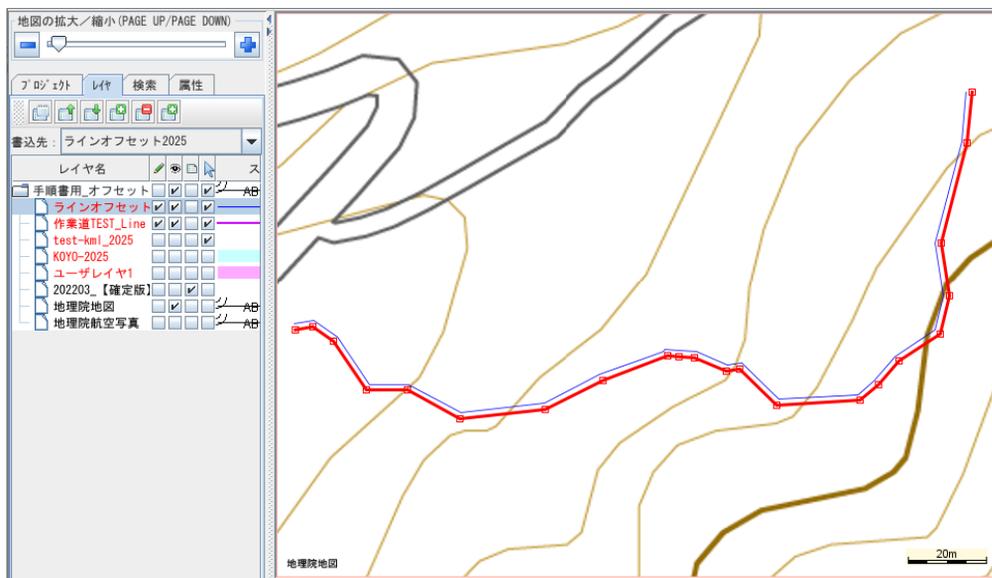
ラインからの距離を指定するウィンドウが表示されるので、距離を入力し[OK]をクリックします。

例：作業道の北側方向「1.5」m にオフセットラインを描画します。



### 4 指定した位置にラインが描画されたことを確認します。

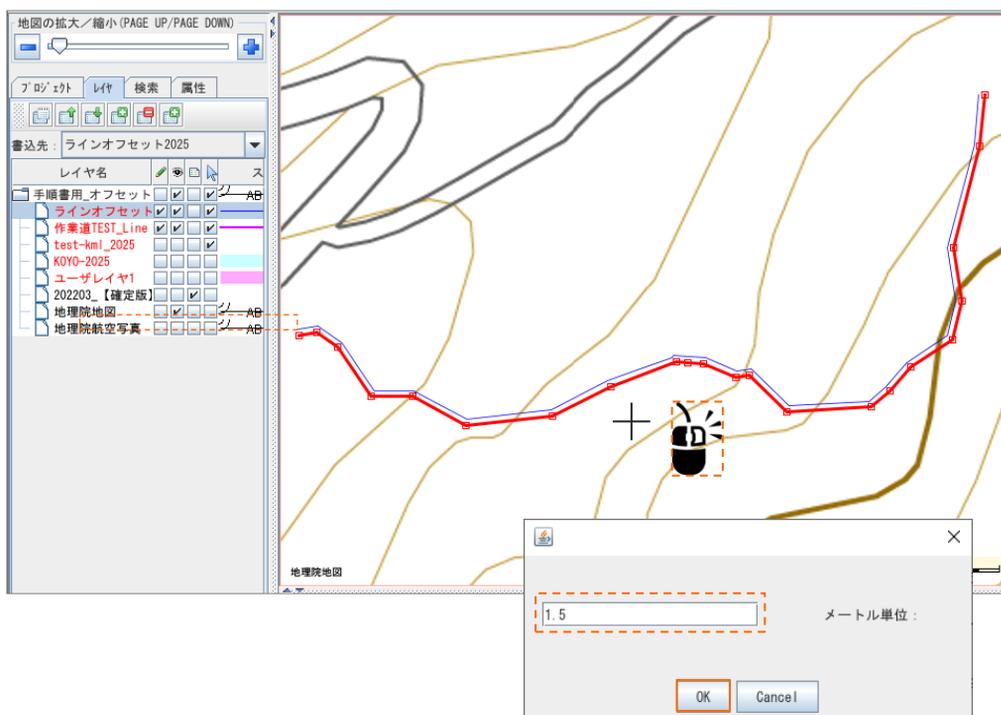
例：レイヤ[ラインオフセット2025]に作業道の北側方向「1.5」m にライン(青色)が表示されました。



5 2、3 同様に、ラインを引く位置でマウスクリックします。

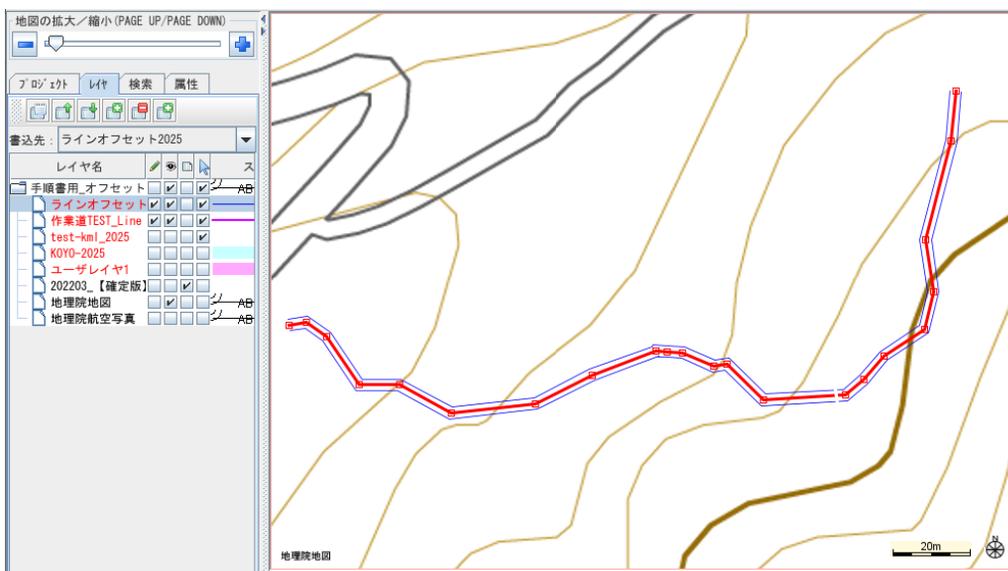
ラインからの距離を指定するウィンドウが表示されるので、距離を入力し[OK]をクリックします。

例：南側方向「1.5」m にオフセットラインを描画します。



6 指定した位置にラインが描画されたことを確認します。

例：レイヤ[ラインオフセット2025]に作業道の南側方向「1.5」m にライン(青色)が表示されました。



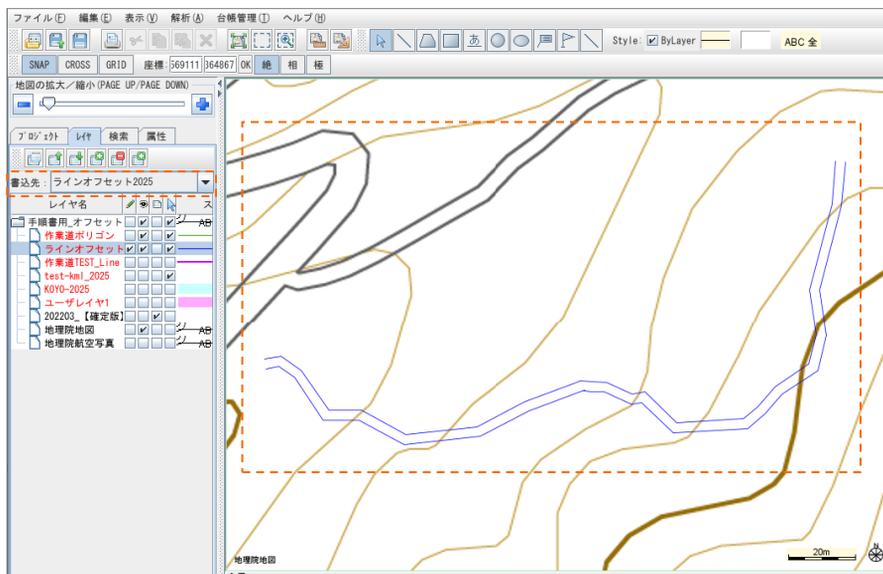
## ★参照 ラインオフセットからポリゴン作成

ラインオフセットで作成したラインをポリゴン化します。作業道などの幅員から、面(ポリゴン化)データの作成が行えます。作業道の面積などを表現する場合にご利用いただけます。

1 ラインオフセットで作成したラインデータを表示します。ポリゴン用にレイヤを用意します。

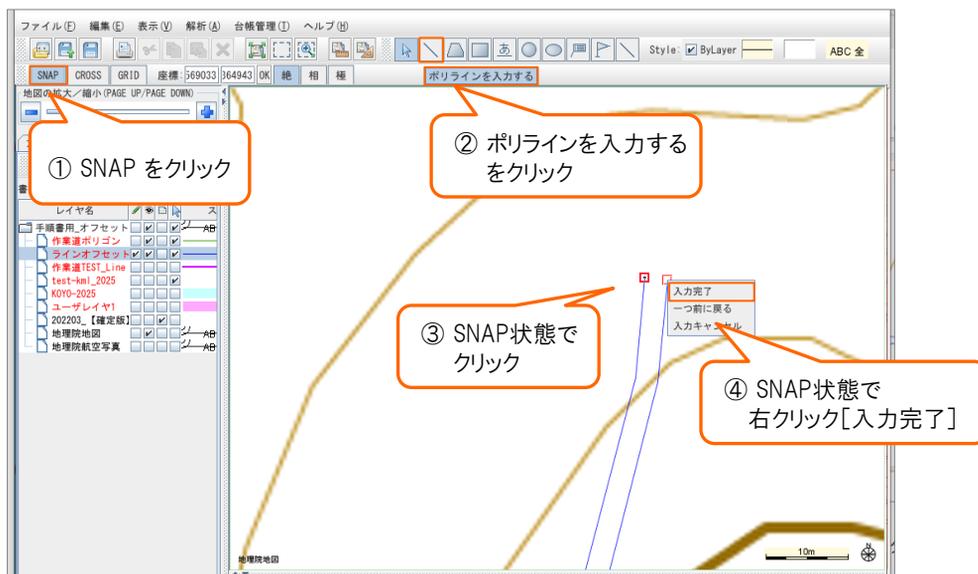
例：レイヤ[ラインオフセット2025]の作業道の幅員からポリゴンを作成します。

レイヤ[ラインオフセット2025 ]を書込先とします。

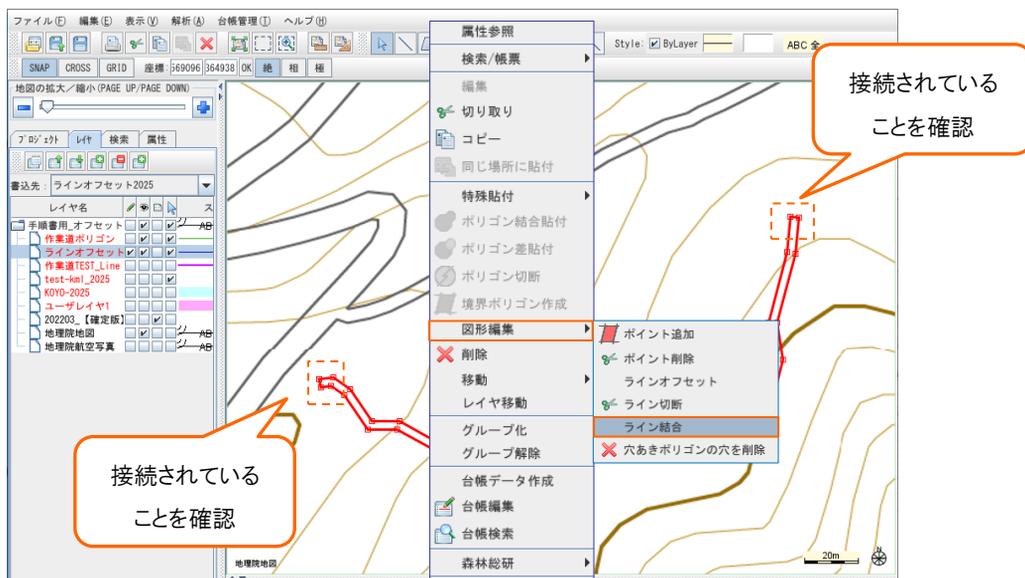


2 ラインデータをポリゴンにするために、離れている部分を結合します。

[SNAP]をクリックし、[ポリラインを入力する]をクリック、ラインの接続先にマウスをおき、SNAP状態(□表示)になったらクリック、結合先で同様にSNAP状態でクリックします。マウス右クリックで[入力完了]をクリックします。

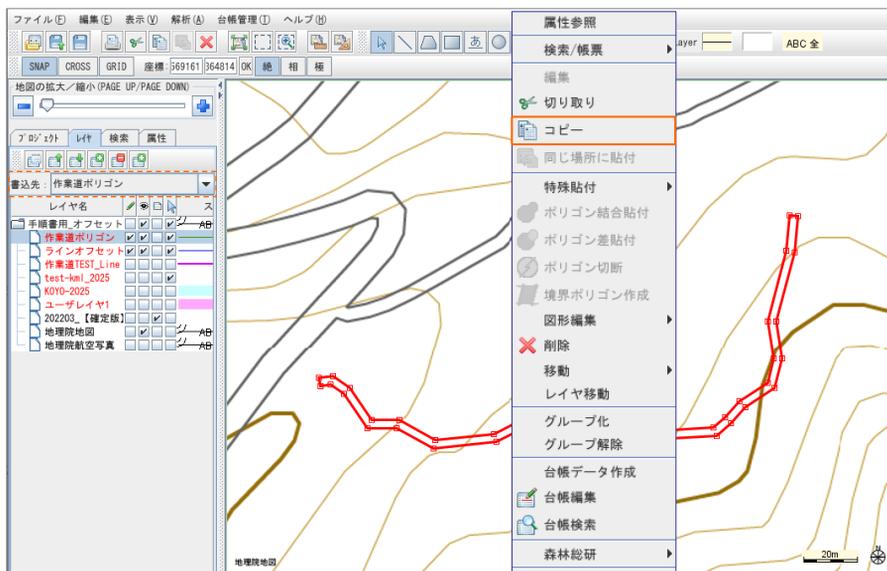


- 3 ラインを引いて、接続された状態になったことを確認します。全ライン(ポリゴンにする形状)を選択し、地図上でマウス右クリックで[図形編集]→[ライン結合]をクリックします。

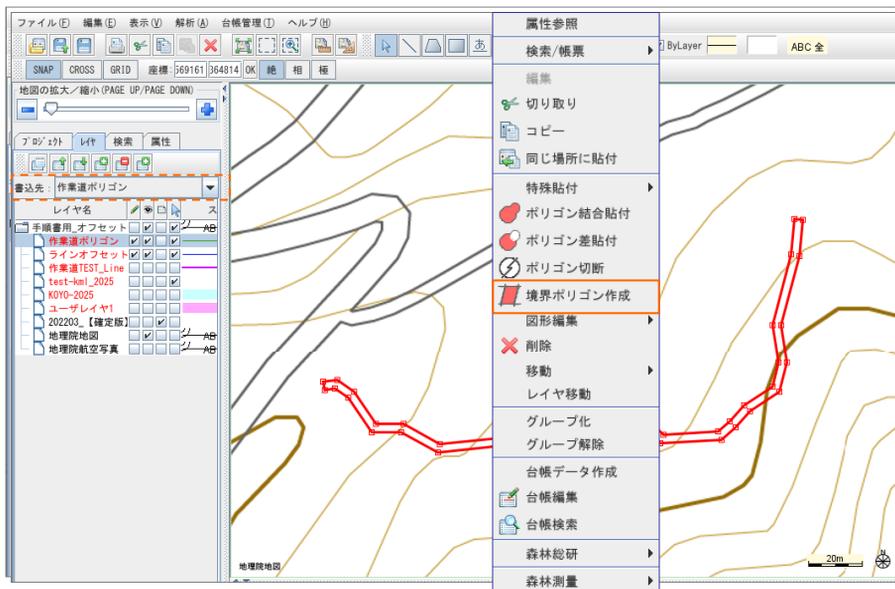


- 4 ポリゴンを作成します。[書込先]をポリゴンを格納するレイヤへ変更します。地図上でマウス右クリックで[コピー]をクリックします

例: レイヤ[作業道ポリゴン]にポリゴンを作成します。



5 再度、地図上でマウス右クリックで「境界ポリゴン作成」をクリックします。



6 「書込先」で指定したレイヤにポリゴンが作成されたことを確認します。

例：レイヤ「作業道ポリゴン」にポリゴンが作成されました。

